

○よくあるご質問○

Q. 自社の会議室で訓練を受講することはできますか？

A. ご要望にあわせて、自社会議室等での実施も可能です。また、ポリテクセンターの教室を利用することも可能です（空きがある場合に限りです）。

Q. カリキュラムモデルにはどのような訓練がありますか？

A. 幅広い職務階層の方を対象に、生産性の向上に効果的な訓練コースをご用意しています。
具体的には、「生産管理」「原価管理・コスト削減」「流通・物流システム」「クラウド・IoT活用」「リスクマネジメント」「顧客満足向上」「マーケティング」などがあります。

Q. 訓練時間に対応した受講料はいくらですか？

A. 受講料は1人あたり、6～11時間コースで3千円、12～18時間コースで5千円、19～30時間コースで6千円（いずれも税別）となります。（受講料は生産性センターにお支払いいただきます。）

Q. 受講料はどのように支払いますか？

A. 受講申込書を受付後、生産性センターが振込口座をご案内しますので、所定の期日までに受講料をお振り込みください（振込手数料はご負担ください）。

Q. 個人受講（事業主からの指示を受けない受講）は可能ですか？

A. 個人受講はできません。

<お問い合わせ・アクセス>



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構秋田支部
秋田職業能力開発促進センター

ポリテクセンター秋田

〒010-0101 秋田県湯上市天王字上北野4-143

TEL:018-873-8036 FAX:018-873-2531

http://www3.jeed.or.jp/akita/poly/



～従業員の人材育成をお考えの事業主の皆さまへ～

生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性を向上させるための職業訓練です。
全国のポリテクセンターに設置した生産性向上人材育成支援センター（生産性センター）が、企業が抱える生産性向上に関する課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。



－生産性向上支援訓練の3つのポイント－

職業訓練を受講して生産性アップ！

- 課題解決や現場力強化につながる訓練で、企業の生産性向上を支援
- 幅広い職務階層の方を対象とした様々な内容のカリキュラムモデルを用意

オーダーメイドで訓練を実施！

- 個別の課題やニーズに対応した訓練カリキュラムを設定して訓練を実施
- 訓練日程や実施場所についても、要望を踏まえてコーディネート

受講しやすい料金設定！

- 受講料は1人あたり、3,000円から6,000円（税別）
- 人材開発支援助成金を利用して、経費及び賃金の助成を受けることも可能



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

秋田支部秋田職業能力開発促進センター
生産性向上人材育成支援センター

ポリテク秋田

▷ご利用の流れ

STEP1

生産性センターへご連絡



- まずは、お近くの生産性センターへご連絡ください。
- その後、打ち合わせに向けた日程調整等を行います。

STEP2

プラン作成に向けた相談



- 相談は企業訪問等により行います。
(打ち合わせ事項の例)
 - ・人材育成に関するヒアリング、課題や方策の整理
 - ・カリキュラムモデル等の提示

STEP3

訓練コースのコーディネート



- 相談内容を踏まえて、専門的なノウハウを有する民間機関等を訓練の実施機関として選定し、要望を踏まえた訓練コースをコーディネートします。
※ 訓練コースの設定には一定の条件があります。



「人手不足なので訓練を受けさせられるのは1～2名」

「どのような訓練なのか試みに受講してみたい」といった場合には…

- 広く受講者を募集して実施するオープン方式の訓練の利用をご検討ください。
- 自社の受講者が少ない場合でも集合型の訓練を受けさせることができ、他社の従業員と一緒にグループワーク等を行うことで、自社の強みや課題の気づきにつながります。
- オープン方式によるコースの詳細は、生産性センターにお問い合わせください。

▷ご利用にあたっての注意点

- 訓練内容や受講者数によっては、実施機関の決定に時間がかかる場合がありますので、お早めにご相談ください。
- 予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。
- 受講申込については、受講料のお支払いをもって完了となります。
- 受講者の変更や取消は可能ですが、期日までに手続きがない場合は、受講料の全額をご負担いただきます。

▷訓練を利用した方の声

アズビル金門青森株式会社 さま

所在地 : 青森市
業種 : 水道メーターの製造
利用コース: 品質管理実践
実施時期 : 平成29年10月



アズビル金門青森株式会社

<事業主の声>

当社製品の品質向上を図ることにより、製造工程でのやり直しやクレームの減少につなげていきたいと日頃より考えていたところ、ポリテクセンターから生産性向上支援訓練の案内があり、受講を決めました。

訓練を利用した結果、初任層から中堅層の社員に品質管理の基本から、QC手法による実践的な問題解決手法を習得させることができました。さらには、高品質な製品を製造していく上で大変重要である、社員一人ひとりの品質の向上についての意識を高めることができました。

今後は、訓練のグループワークで分析した、不具合の発生要因を解決するため、社員一体となって具体的な改善を図り、生産性の向上につなげていきたいと考えています。



代表取締役社長 松井さま

<受講者の声>

私が所属している品質保証グループでは、製品の品質向上を目的として各製造ラインの班長で構成する品質保証向上委員会を毎月主催し、毎月の工程内不良率や不具合について報告を行っています。各班長からは、工程内不良率や不具合のデータに関して様々な分析要望をいただいています。これまで蓄積しているデータをうまく活用できなかったため、要望に応えきれない部分がありました。

訓練を通してQC7つ道具を現場で活用する手法を学ぶことができたため、蓄積しているデータを幅広く活用し、現場の要望に応えられるのではないかと感じています。不具合が発生した場合の解決手法も学ぶことができたため、品質向上のために活用していきたいです。



受講者 永井さま

▷人材開発支援助成金のご案内

生産性向上支援訓練を従業員に受講させた事業主の方は、人材開発支援助成金を利用し、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等の助成を受けることができます。

※助成金の利用には、訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められること、10時間以上の訓練であることなど一定の条件がありますので、詳しくは生産性センターにお問い合わせいただくか、以下のホームページをご確認ください。

●人材開発支援助成金のご案内（厚生労働省ホームページ）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html